



熊本YMCA常議員
ウエルネス事業委員 守田 富男さん

「農家の長男」に生まれて

「そんな年齢の重ね方が理想です」。二回りも年下のランニング仲間からそう言われたことがあるという守田富男さん(65)。高校卒業と同時に電電公社(現在のNTT)に入社。47年勤め、3月末に退職を迎えます。ギター、ドローン、読書、マラソンと多趣味の人生は悠々自適と思われがちですが、実際には迷いや苦悩の連続でした。

「長男は跡を継ぐのが当たり前」。八代のイグサ農家に生まれた守田さんにとって、それは宿命でした。初任地以外は地元に住み、電車通勤歴は28年に及びます。大都市への異動と昇格を諦め、週末は農作業、農繁期には会社を休んで農作業。会社にも農業にも専従できない守田さんは「ずっともがいていた」と若き日を振り返ります。「もともと集団生活が苦手でした。20歳で洗礼を受けましたが、今思うと『あれはダメ』『これもダメ』と言う『ガチガチのクリスチャン』だったと思います。毎日を鬱々として過ごしていましたね」。

最初の転機は35歳の時に訪れます。YMCAをサポートする団体「ワイズメンズクラブ」との出会いです。牧師に勤められて八代ワイズメンズクラブの立ち上げに関わりました。メンバーは職業、年齢、考え方も多種多様。守田さんは、多様な価値観にふれてカルチャーショックを受けたといいます。「人生をテレビだとすれば、チャンネルは多い方が面白いでしょう。YMCAにはたくさんの

想定外の“今”を走っています

チャンネルがありました」。これを境に守田さんの活動の幅は広がります。「オファーは断らない」をモットーに、守田さんはYMCAのボランティアとして様々な責任ある立場を引き受けるようになりました。

「今日、会社辞めます」

40歳で守田さんは更なる転機を迎えます。仕事の内容が大きく変わる“マルチメディア”部門への異動です。「Windows 95」が世に登場する少し前、この言葉は、新しいテクノロジーの時代の到来を告げる代名詞でした。それまで趣味の領域だったパソコンの技術が活かせる。守田さんは仕事に自信を感じるようになりました。「ホームページ」という言葉がそれほど知られていなかった頃、守田さんは先頭集団の一人として時代の先端を走り続けました。

3つめの転機は56歳の時。部署異動で商品販売に関わる部署に配属されます。今までとは求められる結果が全く異なる仕事。かつて感じたことのないプレッシャーに守田さんは立ちすくみます。「巨大なジャングルに迷い込んだ、と思いました。『オファーは断らない』はずだった私が限界に達したんです」。仕事に行きたくない、が、やがて「行けない」に。気持ちはどん底まで落ちていき、ある日、上司に言いました。「今日、会社を辞めます」。

すべてのこと相働きて益となる

「その日の夕方、お酒をまったく飲めない上司が飲みに誘ってくれて、そこで“少し休んで考えてみませんか?”とってくれたんです」。退社を思いとどまった守田さんは一カ月休養することに。「ふと立ち寄った水前寺公園にたくさんの人がいて、自分は何をあくせくしていたんだろうって思いました」。

復帰後に出会ったのが、書店で見かけたスロージョギングの本。『歩く速度で走ればいい』というので、近所をゆっくり走りはじめました。少しずつ距離を伸ばすうちに、ある朝、守田さんは「ヒバリの声」に気づきました。以前は見えなかったもの、聞こえなかった音が届き始めます。季節の移ろい、家族や仲間の存在など、当たり前だったことに大切なものが潜んでいるという気づきが守田さんを支えました。4人の子どもの進学、就職、結婚。その後も決して順風満帆ではなかった、と振り返る守田さんの表情は穏やかです。

スロージョギングから始めたランニングは還暦で熊本城マラソンを完走するまでに。「人生には良いことも、そうでないことも含め、自分の予想を超えることがあるから面白いですね。何があっても、『すべてのこと相働きて益となる』という聖書のことは本当だと思います。『農家の長男』という束縛は、振り返れば神様からの大きなプレゼントでした。おかげでYMCAとも出会い、私の人生は大きく変わったのですから」。



登山道走るトレイルランにも挑戦

Pickup

雪遊び楽しい!
ウィンターキャンプ



3年間の集大成
YMCA学院
児童福祉教育科の
卒業発表会

「一緒に遊ぼう!」
熊本五福幼稚園
発表会



I n f o r m a t i o n

行こう 見よう 深めよう

3月17日 Sunday

“近助”でつながりたいせつないのち 防災まつり2019

防災
×
交流

楽しみながら防災について学ぶことができる「防災まつり」を実施します。どなたでも参加可能。ぜひお越しください。

回 3月17日(日)10:00~13:00 場 ながみねファミリーセンター(東区長嶺南) ※公共交通機関での参加にご協力ください。 因 防災訓練、消火体験、災害用伝言ダイヤル171体験、避難所体験、特殊車両見学、パトカー試乗体験、マルシェ(予定)他 ※雨天時は別途プログラムを室内で実施予定です。 圓 無料 ※一部有料プログラム有り 匡 託麻南校区8町内自治会自主防災クラブ、YMCAながみねファミリーセンター、ひがしワイズメンズクラブ 圃 ながみねファミリーセンター Tel 096-385-0676



4月3日・5日

コミュニケーションの大切さを学ぶ 第24回 新入社員ボランティア入門講座

ボランティア
×
学び



車いすで生活を送る障がいのある講師により行われる企業合同の研修プログラムです。食事介助と車いす体験を軸に、今後の社会人生活で必要となる、自分とは違う立場での見方や考え方を学びます。

回 4月3日(水)、5日(金)12:00~14:30 場 YMCA中央センター レクリエーションホール(熊本市新町1-3-8) 因 今春入社の新社会人、入社2・3年目の社員

園 1講座 40名 参加者多数の場合はご相談ください。

費 1人 2,000円(会員企業) 2,500円(非会員企業) ※講習料、昼食代を含みます。

匡・圃 YMCAフィランソロピー協会 事務局 熊本YMCA

Tel 096-353-6397 Fax 096-324-7877 E-mail ymca.philanthropy@gmail.com



回日時 場会場 因内容 費参加費 定員 参加条件 持ち物 対象 主催 締切 申込 問合せ その他

岡 総主事の タラン トン Vol.56



熊本バンドに続くものとして

1月30日、今年も熊本バンドを偲ぶ早天祈禱会が行われ、熊本YMCA元総主事の小山哲夫さんから、熊本バンドの青年たちの歴史物語が語られました(3面に関連記事)。熊本ばかりでなく、日本のYMCAの源流は、143年前の1876年(明治9年)に熊本洋学校の生徒、のちに熊本バンドと呼ばれる彼らがとった行動に始まっています。

熊本バンドの青年たちは最初から熊本バンドと呼ばれるプロテスタントの一潮流をつくらうと思っていた訳ではありません。洋学校に入学した彼らは、アメリカから赴任した教師ジェーンズに、それまでの日本の指導者とは違うものを感じます。あらゆる人に平等に接する姿の深淵を知りたいと願った彼らは、聖書研究会の開催を求めるという“行動”をとりました。その後、キリストの教えによって社会を変えようと誓った「奉教趣意書」への署名という“行動”に出たのは、300年近く続いたキリスト教禁止の高札が下げられて僅か3年後のことでした。

奉教趣意書の宣言とおりの生き方を求めた生徒たちは、世間や家族の反対を押し切って、これまで生きてきた熊本を出るという“行動”を起こします。彼らの物語から垣間見えるのは、

社会を変えるために「今、必要な行動を起こすことで、次への意志と勇気を得る」ということです。小山さんが奨励で語られたように、「勇気があるから行動する」ではなく、先ず「行動するから意志・勇気を得て、また行動する」。ここに熊本バンドの行動の連鎖があります。

その歴史の延長線上にある熊本YMCAは、「熊本バンド」の精神を受け継いだ団体として「先ず行動する」ということを大切にしていきたいものです。青少年の全人的成長を願い、イエスキリストの愛と奉仕の業に励む。このためには、聖書に書かれた価値観・愛について学んでいくことが重要です。信仰と希望を持って熊本から変革を起こしていくという志と確信が、「熊本バンドに続くもの」としての私たちのエネルギー、原動力になっていくのです。

t a l a n t o n

R | E | P | O | R | T

[1月13日⇒ 2月1日]

災害支援

アジアのユースがボランティア 熊本地震復興支援

1月13日(日)～18日(金)に香港中華YMCA主催で香港理工大学から28名、1月22日(火)～31日(木)に台中YMCAから高校生・大学生16名、1月27日(日)～2月1日(金)に彰化YMCAから高校生・社会人13名が、復興支援ボランティアとして熊本を訪れ、それぞれ、地元の人たちと共に農作業や清掃活動を行いました。

農家では、震災の影響で特に人手が足りていないこともあり、学生たちのパワフルな働きにとても感謝されていました。支援活動以外にも、プログラムの一環として訪れた仮設団地や保育園・幼稚園では、ゲームや旧正月のクラフト作りをして、互いに

異文化理解が深まる時間となりました。

参加者からは「地震によって多くのものが失われたが、復興に向けて地域の人々が頑張る姿を見て尊敬した。困っている日本の人たちを助けたいと思って今回のワークキャンプに参加したが、参加してみると逆に皆さんから励まされた」といった声が聞かれました。また、阿蘇の大自然や初めての雪を見て感動した、と話す学生もいました。熊本に来るのが初めてという学生が多く、皆、熊本が大好きになって帰っていきました。今後も継続的な訪問が期待されます。

職員 工藤瑛里菜



キリスト教

熊本バンドをしのぶ 早天祈祷会を開催

明治時代、キリスト教の教えを全国に広めようと誓い結成された「熊本バンド」の結盟143周年を記念しボランティアデーと早天祈祷会が開催されました。

1月26日(土)、各地域センターからプログラム参加者、学生、会員、職員ら約50名が参加し、熊本バンドゆかりの地である花岡山の清掃活動を行いました。枯れ木や小枝拾い、側溝のゴミ拾いや落ち葉拾いなどを中心に、約1時間半にわたり花岡山山頂周辺を分担して清掃。熊本バンドのメンバーの想いを感じつつ、交流を深める機会となりました。

30日(水)は、花岡山山頂に約250名が集い早天^{ベトリヤル}祈祷会を開催。光の森聖書教会牧師の裴東烈さんによって祈祷が行われ、続いて、日本YMCA同盟学生YMCAコーディネーターでYMCA史学会理事の小山哲夫さんが、「熊本バンドと基督教青年会の歴史物語」というテーマで奨励。熊本バンドの青年たちの歩みを振り返り「私たちは、行動を起こすことで、勇気を得て、社会を変えていくことができる。それが、熊本バンドの意思を継ぐということではないでしょうか」とメッセージを送りました。

職員 土山真也



専門学校

模擬挙式に挑戦 YMCA学院ビジネス総合学科

1月24日(木)、ホテル日航熊本でYMCA学院ビジネス総合学科ホテルコースの学生が中心となり模擬人前挙式を行いました。

“Petit à petit l'oiseau fait son nid”(鳥は少しずつ巣を作る：毎日少しずつ努力を積み重ねれば、できないことはない)をテーマとし、企画・キャスト・備品製作など、1人何役も担い、2年間の学びを発揮すべく取り組みました。現在、当学科では日本人と留学生(ネパール、韓国、中国出身)が同じ教室で学びを深めています。式の進行を統括するキャプテンはネパール出身の学生が担当。留学生にとって、日本

の結婚式はイメージすることが難しいところもありましたが、日本文化の理解にもつながったようです。学生一人ひとりが国の壁を越え、これまでの学びを活かし、持っている力を発揮し、役を全うしてくれました。終了時には、自らの成長を感じ、自信につながったのではないかと感じています。

人をまとめる難しさ、そしてチャペルという非日常空間での指示や演出、お客様接待などを通し、学生生活の集大成として、これからの進路に活かすことができる、よい経験となりました。

職員 藤井千秋



講演会

発達障がい支援 安心して子育てをするために

1月26日(土)、YMCA中央センターで『発達障がいになる子どもたちが安心して学校生活を送るために』をテーマに講演会を実施しました。

講師は心理相談員として長年活躍している須藤眞理子さん。発達障がいのある子どもを持つ親が、安心して子どもを育てるために、どうしたらよいかということを中心に、具体的な対応例などを交えて話されました。

「子どもの困った時に相談できる場所をつくっておく」「学校に足を運び、学校や先生が何を知りたいのか把握し、よく伝える」「親が聞き上手になる」

「完璧を求めない」「本人が困っていることを小さくしてあげる」など、すぐにでも活かせる内容でした。次年度に子どもの小学校入学を迎える参加者が多く、保育福祉関係者の参加もありました。講演後には、YMCAで行っている放課後等デイサービス等の活動紹介も行いました。

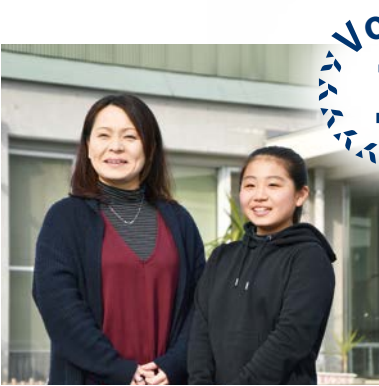
参加者からは、「わかりやすい内容で今後の関りのアドバイスが聞けてよかった」「対応の仕方を聞き、肩の荷がおりました」などの感想がありました。今後も学び合う機会をつくっていきます。

職員 須藤史朗



YMCA年末募金 こども 若者 国際協力

YMCAはこれからも希望ある より豊かな社会を創ります



Voice
1

みなみセンター水泳クラブ
小学5年生
かえで
今津 栞さん
史子さん(お母様)

人に優しくできる大人に

身内に水泳経験者が多く、娘も幼少期から興味を持って、「水泳を習ってみたい」と言っていました。でも、ひ

とり親家庭ということもあり、教室に通わせるのは経済的に難しいだろうと考えていました。そんな時、YMCAの参加費減免制度※を知って、「相談してみようかな」と連絡をしたんです。以来、年中の時から7年間水泳を続けて、今では大会にも出場しています。

はじめは諦めていた習い事。本人の可能性を広げることができて、募金をしてくださる皆さんに感謝しています。娘には「大きくなったら恩返しをしようね」と伝えています。

水泳のほかにも、サザンフェスタ(みなみセンターの祭)のお手伝いや街頭募金などのボランティア活動も経験。本人も「人の役に立つのはうれしい」と言っています。ピンクシャツデーの取り組みなどを通して、小さい頃から、「人に優しくする」ということを学べることもいいですね。大人になってからもYMCAでの経験を思い出して、思いやりのある人になってほしいです。

※参加費減免制度／経済的な困難を抱える子どもたちのYMCAプログラム参加費を補助する制度



Voice
2

YMCA学院 児童福祉教育科1年
国際青少年平和セミナー参加者
西 龍登さん(写真左)

これからも国際交流に挑戦したい

広島で行われた国際青少年平和セミナーに参加しました。セミナー

での会話は英語。身振り手振りや他の参加者のフォローでコミュニケーションがとれたと思います。世界中が平和になるのはそんなに簡単ではありません。でもこのセミナーのように、様々な国の人との交流が広がれば、平和に近づいていくのではないのでしょうか。

実は、YMCA学院に入学するまでは募金と聞いても、「何に使われているのかわからない」と、遠い存在のように感じていました。今回、YMCAの募金による補助を受けてセミナーに参加し、様々な経験の場を与えて若い人たちの成長を促すために募金が使われていることを知って、見方が変わりました。YMCAの募金について周りの人に伝えることが、その支援を受けた自分にできることのひとつだと思います。

YMCAは、平和セミナー以外にも国際交流が盛んですから、今後も挑戦してみたいですね。色々な人と交流して、「自分はこうだから」と決めてしまわずに、周りの意見を理解できるような人になりたいです。

佐 福島健太 福島貴志 福島花菜 福田桐
福田伸二 福田陽菜花 福田悠雅 福富功治
福永和美 福永心春 福原直輝 福原真理子
福山あかり 福山裕敏 藤井昭夫 藤井千秋
藤井義昭 藤井資子 藤川登士郎 藤川丹和
子 藤川裕史 藤川怜史 藤崎三郎 藤島靖
藤瀬恵介 藤田香織 藤田澤音 藤野京子 藤
本翔太 藤本博人 藤元美紀 藤本美穂 藤元
結心 藤本理紗子 藤森恵吾 藤森正彦 藤森
美幸 藤山みどり 二子石真弓 麓孝太郎 古
島尚子 古島博子 古田桂子 古谷菜理 古谷
ひとみ 古谷ゆい子 方孝彦 北條将人 外城
律子 外村碧海 外村恵子 星原花音 堀川和
幸 堀川美智子 堀川真子 堀原園江 堀部真
己 堀田伊吹 本多くみ子 本田節子 本田泰
己 本田隆 本田テツ子 本田奈緒子 本田麻
依子 本田雅久 本田雄二 本坊雄一 本堀秀
一 前田香代子 前田慶子 前田なおみ 前原
真大 増田明子 益田完治 増田光記 益田幸
之介 益田咲之介 益田典子 増田昌弘 増永
キヌエ 増永高治 増永拓馬 増見卓 増見富
代 増村光一郎 増村光莉 野野千砂子 松井
佳菜 松岡郁恵 松岡郁子 松尾和子 松岡タ
カ子 松岡智恵美 松岡時男 松岡伸枝 松岡
久代 松岡正勝 松岡結 松岡勇樹 松尾隆貴
松川素子 柏木航次郎 松島雄一郎 松田貴
恵 松田見宜 松田実 松田玲 松永夏紀 松
永英和 松根敬子 松野佳穂 松野利美 松原
菜里 松藤直美 松村浩市 松村利光 松本栄
心 松本和美 松本和良 松本煌大 松本知子
松本教義 松本仁美 松本光広 松本美幸 松
本裕都 松本優芽 眞西優治 眞西優治 馬原
陽美子 丸内陽子 丸内陽子 丸山瑚心 丸山
樹緒 丸山和 右田文 右田昌宏 三沢礼子
三島彰仁 三島煌生 三島大輝 水上千賀子
水口碧 水元裕二 溝上惺也 道本ゆう子 三
井煌大 光永尚生 三橋潤 三森浩史 皆見治
男 南ゆり 巳年後仁 養田誠一 三原浩太
三原咲陽乃 三村優真 宮内悠貴 宮川由香
理 宮崎拓海 宮崎誠 宮崎隆二 宮田来海
宮田滋 宮田茂 宮永誠也 宮原綾大 宮本愛
喜子 宮本信治 宮本大輝 宮本図南雄 宮本
昌宣 宮本素子 宮本悠希 宮本理生 三好飛
駆 迎由美子 武笠美智子 武藤晃大 武藤興
紀 武藤秀治 村上智紀 村上真菜 村上美津
村上裕紀 村上洋嗣 村崎崇史 村崎邦彦 村
田葵 村田紀美子 村田健一 村中咲也 村田
みどり 村田桃夏 村中香蓮 村中咲也 華毛
利秀烈 元田千尋 元田万尋 元田留美 本村
晃一 初原想介 初原希乃花 森和代 森崎颯
森茂雄 森志保 森創史 守田愛沙 森田和昂
森高チズ子 森田桜 森田守也 守田富男 森
田義範 森田義幸 森永亨 森博之 森美羽
森村陽子 森山朔迅 森律子 森遠太郎 諸石
茉那 両角彰則 両角知晃 両角徳子 安川百
合子 安田朝陽 安田陽那乃 安田百合絵 安
永葵子 安永尚子 矢野鷹也 矢野穂花 矢野
めぐみ 八幡篤 八幡和磨 山内勝己 山内純
太 山内珀空 山内美空 山内裕子 山内藍
山口鈴叶 山口富士子 山口嘉子 山崎拓磨
山崎直美 山崎初穂 山崎初美 山下明美 山
下祝音 山下順子 山下和美 山下美紀 山下
美穂 山田幸二 山田真二 山田龍也 山田洋
子 山田芳之 山之内孝 山野夏海 山野美空
山部加奈美 山部亮子 山本茜 山本一尚 山
本晃平 山本咲希 山本真也 山本誠真 山本

忠義 山本奈波 山本美空 山本好郎 山本了
山本怜加 行成咲音 行成璃音 幸村克典 湯
野羽未未 柚木晴壮 由布一哲 横山佳恵 横
田佳代子 横田すみれ 横田博 横山純一郎
吉井秀広 岡岡久美 岡岡光恵 吉田昭子 吉
田和子 吉田早織 吉田しのぶ 吉田純子 吉
田祥太 吉田ハル紀 吉田ひかり 吉田美華
吉田悠真 由富章子 吉松裕蔵 吉見太甫 吉
村知子 吉村直徒 吉村学人 吉村萌 吉本寛
治 吉本晃将 吉本貞一郎 吉本典子 吉安真
理 吉山典秀 依田智義 米倉道 米倉容子
米原伽音 米村あかり 米村謙一 米村謙信
米村美代子 米村由基 米村由華 米本麻央
李英 龍比佐子 若松明美 若柳久美 脇田晃
成 和田朱美 和田志織 和田修一 渡辺紀久
子 渡邊正樹 渡邊美香 渡邊桃羽

(株)アイアース不動産 (医)愛育会福田病院
(株)赤星建築都市設計研究所 アストライア
スカ社員会 (有)阿蘇管理センター 荒木公認
会計士事務所 (有)イズミコーポレーション
(株)イフリスト (有)入江生花店 インマヌエ
ル熊本キリスト教会 (株)上田商店 浦野知文
学講座一同 (株)永誠会 エコマザー(株) (有)
大谷書店 大津キリスト教会 (名)大橋時計店
温石惣菜上通店 香川有科駐車場 カトリック
帯山教会 (医)金澤会 cafe フェリカ
(株)亀井ランチ 上通商栄会 かいひだ (株)カ
リノファシリティアズ 関東学院大学模範会
熊本県支部 漢方上通薬局 (医)起生会表参道
吉田病院 (弁)北里総合法律事務所 ギデオ
協会九州地区 キリアアカレッジ キリア・サ
ポート(株) 九州ビルサービス(株) 熊本支社
(税)近代経営 金太郎 熊本朝日放送(株) 熊本
ケービー食品(株) (社)熊本市医師会 熊本地
域医療センター 熊本市消防団第37分団五福消
防団 熊本白川教会 熊本聖書教会 (株)熊本
製綿所 熊本ナザレン教会 熊本東聖書キリス
ト教会 (株)熊本放送 (株)熊本ホテルキャッ
ション病院 熊本ワイズメンズクラブ (有)ク
リンメイト九州 くらゐ美容室 ゲストハ
ウス熊本(南阿蘇珈琲) 光進建設(株) コム
シモト 小島内科小児科医院 (株)コスギモ
動産 (有)小島商店 佐藤白蟻工業(株) (有)サ
ンオーション 市内連合婦人会 JANG JANG
GGO 障がい者相談支援センターウイズ
彰化YMCAワークキャンプ (有)舒文堂河島書
店 (特非)自立応援団 SWISS栄通セカン
ドサイト店 スウィートメリー (株)大劇
(医)大樹会えがしらクリニック (株)泰星会
台中YMCAワークキャンプ ダイアエンジニ
アリングサポート(株) 高峰果樹園 (有)TA
KII(株) 竹本商会 (株)多田産業 (株)建
吉組 (有)田中青果 東光石油(株) ながせそ
ろばん教室 西合志東保育園 (株)西原商店 ニチ
イキッズばたけ保育園 日本ホーリネス教団
熊本植木キリスト教会 NEST Industries
tery (医)橋口医院 花鏡 花畑公民館 (有)
早川電機商会 (税)東バートナリーズ ビストロ
華麗亭 日立キャピタルオートリース(株) 平
山印刷出版 (株)風雅 (有)風設計室 藤崎台童
園 from the farm GIARDIN

企業・団体

その他

○(有)蜂楽農園 ぼつとつと上保田窪店 香
港理工大學香港中華YMCAワークキャンプ
(有)マルチニク(株)マルハニチロ九州み
なみワイズメンズクラブ みやもと整骨院 未
来環境(有)メディックス(医)杜の木
の木のクリニック(有)ヤヒロ広告社の有限
責任事業組合キリア・プロデュース(株)裕
笑店(二社)夢ネットはちどり(有)吉井自動
車整備工場(医)米村眼科医院 ライフ・ウィッ
トネス・ジャパン株式会社(社)ライン工房
(福)リデルライトホーム 旅館みやこ

阿蘇マルシェ インターナショナル・チャリ
ティランパザー 街頭募金(上通びぶれす
広場前・鶴屋百貨店本館前・マクドナルド新
市街店前・J.R.熊本駅・ゆめタウンはません・
ゆめタウン大江・ゆめタウンサンビアン・シ
ュロアモール長嶺・サンロードシティ熊本・ゆ
めタウン光の森・アンビッド熊本志来菜彩・
ホームワイド・えびすばー阿蘇店・スーパ
みやはら内牧店・道の駅阿蘇・ゆめタウン大
牟田) カウンタダウン熊本地区ワイズメンズ
クラブ外貨両替募金 熊本地区ワイズメンズ
クラブ新春合同例会 クリスマス会・礼拝(Y
MCA学院・YMCA職員クリスマスマス礼拝・
水前寺ワイズメンズクラブ・中央セクター・
みなみセクター) 市民クリスマス2019
写真販売 城東校区百歳体操 水球クラブ
水前寺ワイズメンズクラブ合同例会 セン
ター祭(中央セクター・みなみセクター・上
通セクター・水前寺幼稚園・ながみねファミ
リ―セクター・むさしセクター・東部セク
ター) チャリティプログラム・行事(中央セ
クター・上通セクター・東部セクター・みな
みセクター・ながみねファミリ―セクター・
むさしセクター・阿蘇ワイズメンズクラブ・
永草秋まつり出店 ながみね運営委員会
はじめての介護実務科 募金箱(中央セクター・
YMCA学院・みなみセクター・上通セン
ター・東部セクター・水前寺幼稚園・熊本五
福幼稚園・ながみねファミリ―セクター・む
さしセクター・阿蘇キャンブ・永草保育園・
本部事務局) むさしセクター革工芸教室 Y
MCA水前寺幼稚園おひさま会 YMCA学
院(募金委員会・児童福祉教育科・児童福祉
教育科同窓会・社会福祉学科通信制・精神保
健福祉学科通信制・通信制社会・精神受験対
策講座・老人ケア科11期生一同) YMCA
年末募金キックオフ会 YMCA・YWCA
合同折持会 YMCAチャリティゴルフ会
ワイズメンズクラブ九州部評議会

◎その他個人企業団体により匿名にて216件

ご支援ありがとうございます



私たちの募金活動



シフォンケーキ専門店スウィートメリー

片山 信行さん

自分の心も豊かに

YMCA東部センターの近くでケーキ屋を営んでいます。専門学校の学生たちが地域のお祭りに参加したり、熊本地震の時には、がれきを片付けるボランティアをしてくれたり、YMCAは身近な存在でしたから「お店に募金箱を置かせてほしい」という話を聞いた時は、すぐに引き受けました。辛い状況にある人のことを考えることで、自分の人間性も豊かになっていくのではないのでしょうか。募金は取り組みやすい活動。できる範囲のことを行っていきたいですね。



YMCA体操チーム所属 小学6年生

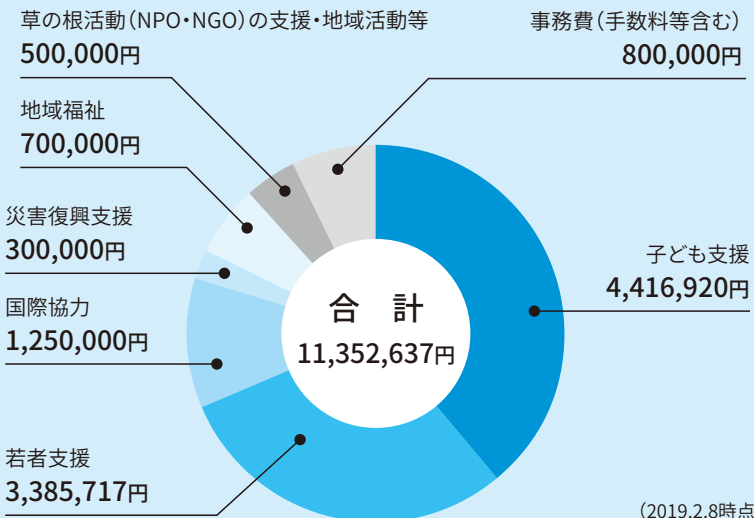
佐々 穂乃花さん

募金で感じるみんなの優しさ

2歳の頃からYMCAで体操を始めました。街頭募金は体操チームの先輩たちがしていたから「自分もやってみよう」と思って小学1年から参加しています。募金をした人が「頑張ってるね」と声をかけてくれて、「みんな優しいな」と思います。家にも募金箱を置いています。自分でも入れるし、家族にも「入れてね」とお願いしたら協力してくれます。小さな活動だけれど、日本や世界の困っている人の役に立つことができると思うとうれしいです。

2018.11～2019.1 様々な活動に、皆様の募金が役立っています

募金の使途



県内各地で街頭募金を実施

祭りやイベントの益金も募金に

寄付者御芳名

個人

2019年
2月13日現在
50音順
敬称略

愛甲紗弓 愛甲祐也 相嶋千尋 相藤絹代 赤星敦 赤星幸子 赤星文比古 秋山真理子 秋吉睦 麻生唯 麻生由紀 厚地咲哉 厚地匠真 渥美笑穂 天野一弘 荒木統麻 荒木美玲 荒木由起子 荒木流希空 安藤佑太 安藤理乃 Anna Kulinaeva 井明香 家人歩美 入鈴 家人成望 家人則子 生見栄治 生島美音子 池内美乃 池島凛 池島瑠 池田健人 池田桜 池田さよ子 池田夏希 池田雄一 生駒春美 石坂夏輝 石田丈夫 石貫凱也 石橋由紀子 石原貴治 井島憲章 石牟禮春希 石本優妃 石本悠乃 石屋良輔 井関文代 井芹宇汰 井芹節子 磯部理絵 市原直子 井手歩井手知也 出口賢二郎 井手健太郎 井手幸平 井手宏美 井手優希 出玲子 伊東紀世子 伊藤ひなた 因幡亮治 井上新 井上和美 井上公志 井上英史 井上真理 井上美香 井上由香 井上良子 猪口克馬 猪股大志 今井政文 今田成 今田大 今村歩夢 今村一稀 今村秀夫 今村理乃 入佐孝三 入嶋久恵 岩切かおり 岩切和子 岩切貴之 岩切由利香 岩坂美佑 岩崎和彦 岩佐悠輝 岩下明日香 岩下聡子 岩下壮太 岩下裕一 岩代康子 岩立勝也 岩永研一 岩永福子 岩原まゆか 岩間妃夏 岩本敦子 岩本悟 岩本萌奈実 岩本守弘 植川拓 植川百花 上島蒼馬 上島智博 上島望愛 上島理央 上田潤一 上田順子 上田栄央 上田昌美 上田実咲 上田歩幸 植田結衣 上野るみ子 上村文美 上村一翔 上村心遥 上村昭一 上村眞之介 上村智美 上村真央 上村眞智子 植村美咲 上村陸奥 植村元春 上村勇樹 上村悠磨 牛嶋加佐喜 牛島貴容子 牛島純子 牛島邑都子 牛嶋優喜 牛島祐世 歌野清三 内古閑葵 内古閑美希 内村忠生 内村恒子 内村優 宇土貴寅 井田智輝 采田憲昭 采田宏貴 宇野由菜 梅井俊夫 浦上太一 浦川唯 浦田恵理華 浦田翔太 浦田晴輝 浦山凛音 江上緑 江口久美子 江口颯杜 江藤菜穂子 江藤陽翔 榎勇斗 及川雅恵 及川理恵 大石ミチ子 大浦新一 大賀和年 大久保あかり 大久保和生 大久保憲和 大久保咲良 大久保有希子 大崎隆義 大田黒光保 大塚朝陽 大塚幸一 大塚彩夏 大塚望 大塚陽斗 大塚幸 大塚友季子 大原英子 大庭理恵子 大村浩士 大村谷芳 大宅善輔 大宅登貴子 大藪恵美子 大山明雅 大山優雅 岡崎紀久子 岡崎昭昭 緒方明子 岡田樹 緒方彩恵 緒方志帆 緒方成悟 緒方英美 岡田楓子 緒方みゆき 岡田悠慎 緒方由美子 岡成也 岡村健二 岡本栄子 岡本香奈 岡本啓子 岡本大輝 岡本唯良 小川眞二 小川紗 小川晴 小川祐一郎 小川凜 奥平新 奥村風音 奥山由紀子 小車華蓮 小郷欣子 長島壮汰 尾道一幸 小山慎司 小山眞二 甲斐亜矢 甲斐郁代 甲斐國英 甲斐千智 甲斐正時 甲斐美由紀 甲斐千葉 加賀谷彩巴 加来翔海 加来夏海 加来美奈海 笠原詠乃 柏木温妃 柏木彩良 柏床颯太郎 柏原佳吾 柏原千恵 柏原敏恵 柏原芳則 柏原佳史 糟谷成那 糟谷琉生 加瀬マリアル デス 片平亮子 片山隆 片山千華 加藤伊愛良

加藤香織 加藤國博 加藤久美子 加藤蒼大 加藤大樹 加藤大地 加藤豊子 加藤泰文 門永充弘 金久保義 金澤知徳 金光美和 金光優衣奈 金子葵 金子貴美子 兼瀬稔彦 亀浦正行 川井田美和 川上安生 川越ゆかり 崎敦人 河瀬惇誠 川瀬美保 河瀬悠美子 河谷はるみ 川田真理子 河野史好 寒川恵美 寒川紗蘭 寒川賢義 上林美樹 菅春輝 菅正康 菅洋平 北村陽一 木通悠大 木下修 木下敬介 木原浩貴 木原美涼 金琅周 金聖孝 木村京子 木村久仁子 木村成寿 木村秀孝 木村雄乃 木村瑞希 木本原志 吉良ひろみ 桐原富 桐原幸輝 桐原奈緒子 桐原明 終崎翔士 草尾夢華 草野恵美子 草野輝美 草野響 草本昌子 楠本悠輝 工藤瑛里菜 工藤慶大 工藤乃愛 工藤美佐子 工藤百華 熊坂由衣 久保崎将秀 久保誠治 久保田皓稀 熊坂悠哉 隈部文 隈部重平 熊本四季子 熊本哲朗 倉内佑樹 倉重咲子 蔵田希美 蔵田陽香 倉留明日実 倉留想真 蔵原美和子 蔵本りん 倉吉美玖 倉吉悠生 Kristina Mahinova 黒木愛理 黒木裕二郎 桑野なつみ 桑野七瑚 桑原清継 桑原純一郎 呉姿儀 郷珠羅 神田ひなの 高月敬司 高月愛恵 上妻明美 高山興子 郷羅未 古閑健子 古閑健誠 古閑大晴 古賀千栄子 小坂玲子 小崎尊馬 小迫恵子 兒玉健吾 兒玉多恵子 兒玉祐樹 兒玉由紀子 後藤聖奈 後藤優花 後藤まり子 五嶋美穂 後藤優花 後藤理沙 琴尾力也 小林慶真 小林由紀子 小堀鈴代 小柳邦夫 小柳諒 小山泉 小山哲夫 齋木蓮 二郷恵一郎 最相博子 齋藤晃志郎 齋藤美鈴 齋藤良子 左右田セツ子 左右田通 佐伯亮 堺幸代 敏彦 境花苗 境ふみ 境優那 境和歌子 坂上あ 坂川大智 坂川ひなた 坂口理恵 坂田美香 坂本和弘 坂本大輝 坂本美穂 坂本有乃介 策俊郎 策知子 作村明弘 櫻井由起子 櫻岡博継 迫明美 佐々木古子 佐々木祐人 笹島由美子 笹原万愛 笹本美和子 佐多純斗 佐竹晴匡 佐多悠里 佐々穂乃花 佐藤佐華 佐藤航展 佐藤忍 佐藤通彦 佐藤仁美 佐藤乃由美 佐藤美佐子 佐藤進彦 佐藤美代子 佐藤めぐみ 佐藤有人 佐藤琉晟 佐野志哉 狭山秀征 椎葉朋子 塩井純子 塩崎宏道 志賀和真 鹿川麻衣 紫垣みどり 志岐誠一 志岐優風 篠崎眞理子 篠崎泰子 四宮一花 芝田香代 柴田勝子 司馬黎 島田照大 島貴福也 島貴栄弥 島貴百加 島村光 島村保夫 清水清 志水寧 清水美幸 下坂紀志子 下田繁俊 下田知佐子 下田奈央子 下田美穂 下田優也 下田洋子 下舞陸哉 下山智子 首藤えり奈 正泉寺秀人 白石アヤ子 白石和彦 白石健次 白石煌 白石菜々美 白石南斗 白川舞美 城塚星那 城山大地 進風斗 神保勝己 進陸斗 末永大地 末松大喜 杉田木文代 須藤史朗 角本浩 諏訪京子 関口遼世 世良雅美 芹川芳子 善家薫 岡田桂子 岡田早苗 岡田純子 岡田真治 岡田進 岡田悠翔 岡田雅代 岡田悠真 岡田由美子 岡村有紀 大五二女 高木公一 高木わか 高口喜美男 高田希心 高田昊希 田形隆尚 高口咲季 高橋樹里 高橋想生 高橋紗紗 高橋文子 高橋美雪 高橋維 高橋佑幹 高橋良明 高橋梨衣奈 高橋聖 高濱友直 高林佑希 高藤美来 高宮衛月 高本公加 田川節子 瀧下陽奈 田

北康一郎 田北舞子 竹市ヒロ子 竹下貴文 竹下奈穂子 竹下友紀 竹田七海 竹永未弥 竹野久美 竹原圭汰 竹原憲明 竹村倅成 竹村美咲 田崎隆博 田崎順子 田島颯士郎 田島大將 田代彩乃 田代智子 田添佳澄 田中佳奈 立野泰博 立山ちづ子 田中恵麻 田中楓 田中茂子 田中俊夫 田中奈美恵 田中速雄 田中晴子 田中征夫 田中善一 田中佳宣 谷川和優 谷口海澄 谷口結花 谷崎由梨 谷本寿日 谷本緋藍恵 多門史隆 多門正稀 めぐみ 田畑可奈恵 多門史隆 多門光 橋本哲 千草正子 Zurluh Beat Josef 津江美紀 塚本英司 塚本聖斗 塚本唯斗 辻健太郎 辻千夏 辻真利 土持秀明 土山輝心 土山堅志郎 土山晃志郎 土山心温 土山繁利 土山真也 堤伸子 堤弘雄 堤正則 堤雄一郎 角田千恵子 釣井健 鶴岡佑貴 連尾泰史 寺岡八重子 東城匠海 東矢須美子 遠山明美 遠山賢次 戸上恭司 時任幸四郎 時本紀子 徳一 戸田健一 土原悠輝 富田慶子 富田孝一 富田直珂 富田ひさ子 富田舞 富田祐一郎 富田龍子 富永エミ子 富永久美子 富永昇太郎 富永歩花 富永竜成 豊島実穂乃 豊世武士 豊田フミ子 鳥井恵子 鳥居咲希 鳥居紗蘭 鳥居麻里子 仲井裕司 長岡春 永岡宰重 義守 永井晶子 仲井裕司 長岡春 永岡宰子 中岡靖子 永岡義信 中尾桂子 中尾陽子 中川吾郎 中川美優 中川芽伊理 中川由美 中隈健晴 中隈雅美 長崎あや子 長崎瑞稀 中沙来 長澤真真 長澤忠雄 中島修子 中島優花 中島裕二 中島由貴 中島由里加 永瀬美弥 中國瑛心 永田泉 永田大地 永田利徳 永田尚徳 永田七美 永田英徳 永田和香 中津恵 中原真真 中原美衣子 中原理温 長廣亮輝 長町柚子華 中村総海 中村和子 中村勝子 中村邦大 中村賢次郎 中村見子 中村心海 中村心遥 中村静子 中村晴志郎 中村空 中村太志朗 中村千賀子 中村恭浩 中村陽子 中村陽志 中村好美 中村稜子 中村量子 中村莉々菜 中山琉誠 中山瑠梨 中夕紀流矢大輝 成瀬光 新納浩子 西草野 橋木野蓮 成田康司 成瀬光 新納浩子 西草野 橋木野蓮 西尾笑子 西尾実紗 西尾利奈 西川晶子 西謙一郎 西嶋冬冬 西田晶子 西田陽花 西野直美 西原あかり 西真由美 西村宇恭 西村佳恵 西村しのぶ 西本愛 西本勝紀 西本崇佑 西本貴志 西本友梨香 西山幸雄 沼田茂美 沼田悠吾 野口チカ子 野崎俊一 野田涼子 野畑ひろみ 野間深太郎 埴明美 埴雄二 萩原希光子 橋本京 橋本圭史 橋本幸代 橋本百合咲 橋本朋子 橋本ひとみ 橋本美智也 花田ちえ子 花山江里子 馬場秀介 馬場輝美 馬場春衣 馬場眞弓 馬場由香 馬場理梨 土生田鶴子 濱崎紀子 濱野保子 林和美 林沙那 林田美恵子 林平馬 林理玖 葉山美久 葉山武蔵 原田徳子 原田福生 原野みどり 原美幸 原悠翔 Hermann Ulf 飯間恵美子 飯田捷子 東恭子 東葉保子 東久文 東裕正 日高順 日高和樹 日高有翔 日田紅子 日野充裕 一二三篤子 兵藤京子 兵藤陽子 兵藤琉李 平井義文 平江瑠玖 平川友博 開かおり 平島良子 平田美保 平野俊晴 廣石妙子 廣瀬育生 廣瀬和代 廣瀬美貴子 廣野美奈子 深浦修 深浦恵子 深田真紀 福井美

大人のための

2019年4月 中央センターにて『英会話と世界のことば』クラスがスタート

2019年4月、中央センターがグローバル教育の拠点として新たに生まれ変わります。英語、中国語、韓国語、ドイツ語、スペイン語、フランス語など多彩なプログラムをご用意してお待ちしています。世界15ヶ国出身の講師たちと、ここ熊本で国際交流の輪を広げましょう。

Come and Join Us!!

We are all super excited to start our new era of language classes at Chuo Center. With teachers from over 10 different countries, and lessons in 6 different languages, we have something for everyone.

If you are just starting your language learning, or want to brush up your skills, we have the perfect class for you!

Drop by and see us. We are waiting for you!



See you soon!!

Anna

熊本YMCA中央センター
熊本市中央区新町1-3-8
お問合せ Tel 096-352-2344



熊本YMCA 世界のことば



Brent

YMCA
PINK SHIRT
DAY

YMCAピンクシャツデー

2019年2月27日(水)

YMCAは「ピンクシャツデー」に取りくんでいます。

社会全体がいじめに対して「自分事として」向き合うこと、そして被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者にならないこと」が、いじめられている子どもたちを救うことになる...と私たちは考えます。

各センターでは、学生や子どもたちがいじめについて考える機会を持ちました



2月24日、いじめのない世界をめざしてパレードを行いました



ピンクシャツデーの詳細はWebサイトをご覧ください。



わたしと聖句

マタイによる福音書7章3節

あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。

自分に向かう3指

人のあら捜しばかりする人、揚げ足ばかりとる人も、自分は正しいと主張する人がいます。自分の意見が通るまで話し合いを長引かせ、通らないと会議を投げ出す人もいます。「相手にも正義があると思わない限り、話し合いなど成り立たない」という言葉があります。自分を常に振り返る人になりたいです。

イエスは「人を裁くな」と教えられました。「あなたがたも裁かれないため」だと言われます。人間関係に裁きがあるときは、関係が正しくない時です。そのときはまず自分をかえりみ

る必要があります。

小さい頃「人を指差すと、悪いことが三つ返ってくる」と祖母が教えてくれました。人差し指を相手に向けて、中指、薬指、小指が自分の方を指していることを自分の手で見せてくれました。普段の生活で、自分の思い通りにならないことや腹が立つことはたくさんあります。自分ではなく他者のせいにして「お前が悪い」と人に指を差しています。そのとき、祖母が教えてくれた言葉を思い出し、自分の手を見ると自分に向かっている3本の指に気がつきます。イエスは「兄弟の目にあるおが屑は見えないのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか」と言われました。「裁く」ことは神様におまかせし、まず自分をかえりみることを教えています。人のことを指差すよりも、自分に向かっている3本の指で、3倍もの悔い改めが必要なのです。いま教会はイエスの受難を覚える季節で悔改めの時です。

日本福音ルーテル大江教会

立野泰博

発行所／(公財)熊本YMCA
〒860-8739 熊本市中央区新町1-3-8
TEL 096-353-6397(代)
発行人／岡 成也 編集人／因幡 亮治
定価60円 購読料は会費に含む
www.kumamoto-ymca.or.jp



熊本YMCAの使命

共に生きる社会 生涯学習の推進 ボランティア活動
地球環境の保全 ウエルネス活動 平和な世界

2018年度基本聖句

コロサイの信徒への手紙 3章14節
愛を身に着けなさい。
愛は、すべてを完成させるきずなです。